

水産業に関する問題

① 次の説明文を読んで、あとの各問いに答えなさい。

暖流と寒流の会合する（ ）や水深200m位までの大陸棚などでは、プランクトンの繁殖がさかんで、古くから好漁場として利用されてきました。19世紀末頃から、漁船の動力化や大型化が進むとともに、漁法の改良や冷凍船の普及によって、漁場は沿岸地域から沖合、遠洋海域へ拡大しました。しかし、1973年以降、日本では遠洋漁業の漁獲量が減少し、養殖業や栽培漁業などの「育てる漁業」が重視されてきました。

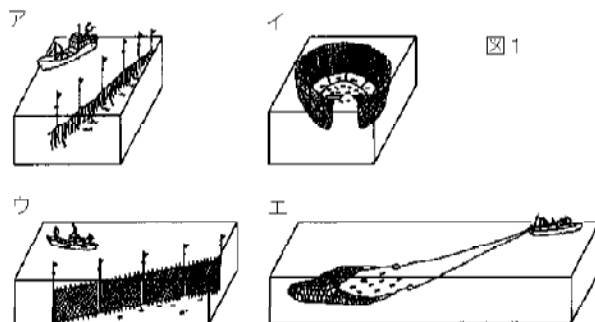
(問1) 文中の空欄（ ）にもっとも適する語句を、次の中から1つ選び記号で答えなさい。

- ア 海嶺^{かいいい} イ 海溝^{かいこう} ウ 大洋底 エ 潮目 オ 海淵^{かいえん}

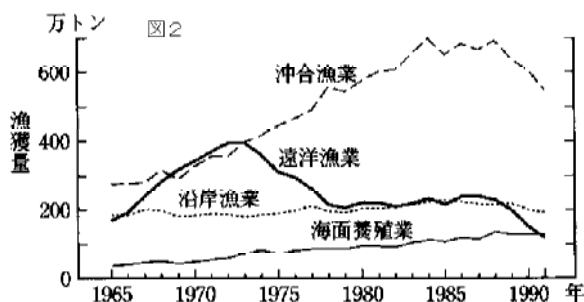
(問2) 文中の下線部の理由としてもっとも正しいものを、次の中から1つ選び記号で答えなさい。

- ア 太陽が届き、プランクトンが豊富なため。
 イ 水温が高く、プランクトンの繁殖に適しているため。
 ウ 漁業をするのには危険が多いため、魚が捕獲されずに多くいるため。
 エ 太陽光が海底まで届かず、プランクトンの外敵が少ないため。

(問3) 文中の下線部 について、カレイ・タラ・ヒラメなどの魚を捕獲するために開発されたトロール漁業を表す図を、次の図1の中から1つ選び記号で答えなさい。



(問4) 文中の下線部 について、図2は、日本における沿岸漁業、沖合漁業、遠洋漁業と海面養殖業の漁獲量の推移を示したものです。1973年～1978年にかけて、遠洋漁業の漁獲量が大きく減少した理由として正しいものを、1つ選び記号で答えなさい。



- ア 200海里漁業専管水域が設定されたため。
 イ 商業捕鯨が全面的に禁止されたため。
 ウ プランクトンが異常発生したため。
 エ 海水温や海流の流れが変化したため。

(江戸川学園取手中学校)

2 次の文章を読み，以下の問いに答えなさい。

日本列島をとりま(1)海底はゆるやかな傾斜地^{けいしや}で，また近海は(2)暖流^{だんりゅう}と寒流がぶつかるために魚の種類が多く，わが国はよい漁場にめぐまれた(3)水産大国^{すいさんだいこく}であると言われてきました。ところが現在，わが国の食用魚^{じょうりくぎょ}介類^{かいりゅう}の自給率^{じきゅうりつ}(=国民が必要とする量を国内生産でまかなえる割合)は55%にすぎず(平成11年度，農林水産省による統計)，世界第1位の水産物輸入国になっています。日本の漁業の現状について，考えてみましょう。

そもそも漁業には，(4)遠洋漁業^{えんやうりゅうぎょう}，沖合漁業^{おきあひりゅうぎょう}，沿岸漁業^{えんがんりゅうぎょう}，養しよく業^{えいしょくぎょう}などの種類がありますが，このうち「とる漁業」はいずれも，漁獲量を減らしてきています。その原因としては，遠洋漁業の場合は1977年に設置された(A)漁業水域^{すいいきえいぎょう}の影響が大きいのです。また，沖合漁業や沿岸漁業の場合は，今までの獲りすぎや漁場環境悪化から水産物資源が減少したことによる影響が大きいのです。

けれども，国民の水産物への需要(=消費者が買いたいと思う量)が落ちているわけではありません。そのためわが国では近年ますます「(B)漁業」と呼ばれるさいばい漁業や(5)養しよく業^{えいしょくぎょう}などが注目されるようになってきました。

しかし，これら「(B)漁業」にもさまざまな問題点があります。たとえば，生産量を上げることばかりにこだわってしまうと，さいばい漁業では特定の種類の魚介類ばかりを殖やすことで自然の生態系に悪影響を与える危険性がありますし，実際，(6)養しよく業^{えいしょくぎょう}では漁場の汚染^{おせん}を招く^{まね}ことが起こってきているのです。しかし，その一方で(7)海の環境を守り，生産量を減らさないための努力を続けている人たちがいることも忘れてはいけません。また，漁場の汚染は産業排水や家庭排水などの流入も原因の1つになっているので，その防止には国民全体が協力していく必要があります。

問1 文中の(A)・(B)にふさわしい語句を答えなさい。

問2 下線部(1)について，このゆるやかな傾斜地の海底を何といいますか。

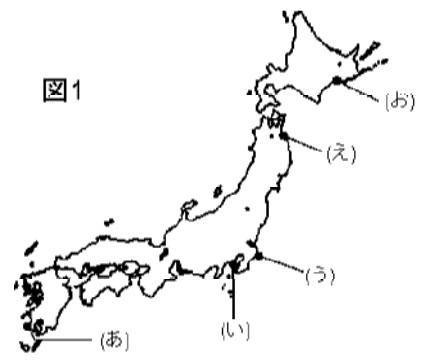
問3 下線部(2)について，この暖流と寒流のぶつかる場所を何といいますか。(ア)～(エ)より1つ選び，記号で答えなさい。

(ア)海溝 (イ)潮入り (ウ)海峡 (エ)潮目

問4 下線部(3)について，次の(1)～(3)の各問いに答えなさい。

(1) 図1の(あ)～(お)の漁港名をそれぞれ 1つ選び，番号で答えなさい。

さかいみなと 境 港	やいづ 焼 津	み さき 三 崎
くしる 釧 路	みやこ 宮 古	はちのへ 八 戸
ちようし 銚 子	しものせき 下 関	まくらざき 枕 崎

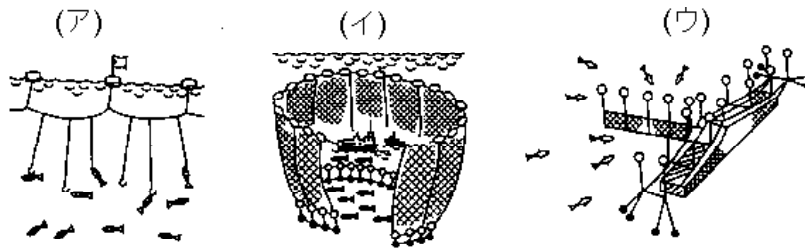


(2) イワシの水あげ量が特に多いことで知られる漁港は，図1(あ)の～(お)のうち，どれですか。1つ選び，記号で答えなさい。

(3) イワシをとる漁法として正しいものを図2の(ア)～(ウ)より1つ選び，記号で

答えなさい。

図2 さまざまな漁法



問5 下線部(4)について、図3のグラフ中の①～③はそれぞれ、どの漁業の漁獲量を示していますか。次の(ア)～(ウ)より最もふさわしいものを選び、記号で答えなさい。

- (ア) 沿岸漁業 (イ) 養しよく業
(ウ) 沖合漁業

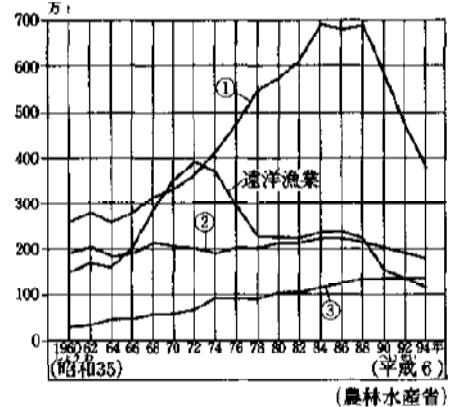
問6 下線部(5)について、養しよく業によらない水産物はどれですか。(ア)～(オ)より1つ選び、記号で答えなさい。

- (ア) カキ (イ) ノリ (ウ) 真珠
(エ) カツオ (オ) ハマチ

問7 下線部(6)について、漁場の汚染を招く原因として考えられる例を1つあげなさい。

問8 下線部(7)について、その1例として漁民が海に流れ込む川の流域や河口に木を植えているものがあります。これには、水質の汚染を防ぐことのほかにどのようなねらいがあるのでしょうか。

図3 漁獲量の移り変わり



(東京純心女子中学校)

3 右の表は、海に面している都道府県について、Aのらん「とる漁業」による漁かく量、Bのらん「育てる漁業」による漁かく量をしめしたものです。この表を見て、次の(1)～(5)の問いに答えなさい。(単位 万t)

(1) Aのらんを見ると、2万tよりも少ない県が6県あります。それらの県について、次の問いに答えなさい。

日本海に面している県はいくつありますか、数字で答えなさい。

6県のうち日本海に面していない県について、漁かく量が少ない共通の理由を考えました。次のア～エから、まちがっている文を一つ選び、記号で答えなさい。

ア 工業がさかんで、港が漁業よりも工業に使われているから。

	A	B
北海道	172.5	17.1
青森	30.7	9.7
岩手	18.3	7.4
宮城	34.2	12.3
秋田	0.9	0.0
山形	0.9	0.0
福島	17.8	0.2
茨城	37.9	0.0
千葉	19.7	2.4
東京	15.6	0.0
神奈川	7.8	0.2

イ 大きな都市や工場があり、排水が流れ込んで海がよごれているから。

ウ 山が海にせまっでいて、よい漁港が少ないから。

エ さまざまな産業が発達しており、仕事がいりあるから、漁業をする人が少ないから。

(2) Aのらんで、漁かく量が多い青森県・岩手県・宮城県の沖合は、よい漁場として知られています。次のア～エのうち、その理由としてまちがっているものを一つ選び、記号で答えなさい。

ア 暖流と寒流がぶつかる。

イ えさとなるプランクトンが多い。

ウ 魚の種類が多い。

エ 海岸から200海里まで大陸だなが広がっている。

(3) 表でAよりもBの方が多い県が6県あります。これらの県について、次の問いに答えなさい。

6つの県のうち2つの県は九州地方にあり、有明海に面しています。有明海では、「あるもの」の養殖がさかんです。ところが、昨年、その養殖に大きな被害が出ました。その原因として、有明海西部の諫早湾で始まった干拓工事があげられています。「あるもの」とは次のア～エのどれですか。一つ選び、記号で答えなさい。

ア のり イ さけ ウ はまち エ えび

それ以外の4県は、いずれも何という海に面していますか。次のア～エから一つ選び記号で答えなさい。

ア 瀬戸内海 イ 日本海 ウ 東シナ海

エ 太平洋

(4) 静岡県焼津港と神奈川県三崎港は、水あげされた魚

の量(重さ)はそれほど多くはありませんが、水あげされた魚を売った金額では全国の上位5位以内に入ります。量でみた場合と金額でみた場合とで大きく違うのは、これらの港でどんな魚が多く水あげされているからでしょうか、次のア～エから正しいものを一つ選び、記号で答えなさい。

ア いわし・あじなどのねだんの安い魚

イ まぐろなどの高く売れる魚

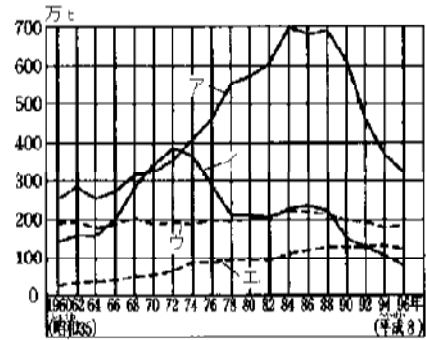
ウ さけ・ますなど、遠くの海でとれる魚

エ えびなど、外国でとってきた魚

新潟	5.8	0.3
富山	5.1	0.0
石川	10.5	0.4
福井	1.8	0.1
静岡	27.0	0.5
愛知	5.7	3.1
三重	17.7	4.2
京都	2.2	0.1
大阪	1.7	0.0
兵庫	7.1	7.5
和歌山	5.5	0.7
鳥取	7.9	0.0
島根	14.5	0.1
岡山	0.8	3.4
広島	1.9	11.9
山口	8.0	1.0
徳島	2.5	1.9
香川	2.3	5.1
愛媛	11.1	7.2
高知	12.0	1.9
福岡	5.4	5.0
佐賀	2.8	5.5
長崎	43.2	3.0
熊本	3.8	6.2
大分	7.3	2.0
宮崎	13.7	1.0
鹿児島	12.5	4.7
沖縄	2.3	1.2

0.0は500tより少ないことをさす

(5) 右の図のア～エは、沿岸漁業、沖合漁業、遠洋漁業、養殖業のいずれかをあらわしています。図の期間のある時期、多くの国が沿岸から200海里のはんいの海で、外国の漁船がとる魚の種類や量を制限するようになりました。その影響が最も強くあらわれているのは、図のア～エのどれですか、一つ選び、記号で答えなさい。



(東京学芸大学附属竹早中学校)

4 次の文は、ある中学校の先生と生徒たちの会話文です。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

先生「まさおくん、ひろこさん。今日の学習テーマは、『魚と日本人』です。日本は、まわりを海に囲まれた島国で、よい魚場、(A) よい漁港にめぐまれていたため、(B) 世界でも有数の水産国に成長しました。毎日の食卓に魚料理がみられるのは、そのあられといえるでしょう。では、『魚と日本人』とのかかわりを考えてみましょう。」

まさお、ひろこ 「はい。」

先生「まさおくん。日本人はいつごろから魚を食べるようになったと思う。」

まさお「縄文時代からだと思います。だって、(C) この時代の貝塚が日本の各地から発見されていますから。貝塚からは、貝がらだけではなく、まぐろやかつお、たいの骨まで出土するそうですよ。」

ひろこ「わたしも同じ意見だわ。昨年の夏の新聞に、北海道で川をのぼるサケを捕らえるしくみが遺跡として発見され、それが縄文時代のものと載っていたもの。」

先生「そうだね。そうするとわたしたちの祖先は、ずいぶん古い時代から魚を食べてきたことになるし、また、川や海とかかわって生きてきたことになるね。」

まさお「先生、奈良や平安時代の貴族は、魚を食べていたんですか。」

先生「そうだよ。その他に、わかめやてんぐさなどの海草まで食べていたようだよ。日によっては鳥肉や鹿、猪などのけもの肉なども食べたようだ。しかし、(1) の普及で肉をたべることは禁止されていたから、おおやけには口にしなかったと伝えられているね。それ以来、もっぱら動物性のたん白質は魚から得てきたといっているね。」

ひろこ「先生、わたしね。鎌倉や室町時代の武士の食生活を調べてみたの。おもしろかったわ。この時代の武士は質素で節約の生活ね。みそを肴として酒を飲んだというエピソードが当時の本に書かれてあったのよ。それとね、室町時代は、定期市が月に何度となく開かれるようになるの。行商の人も少しずつ増えるんだけど、京都では、(D) 桂女が市中に出て魚を売りに歩くのよ。これって、女性の社会への進出よね。」

先生「ひろこさん、よく調べたね。この時代も日本人は魚とかかわって生きていたんだよね。みそで酒を飲んだという話は、ぜいたくは当時の武士の気風に反するというきがいを感ずるし、また、室町の社会では、庶民の魚に対する需要の高まりが見ら

れるね。まさおくんは、江戸時代のことを調べてくれたんだったよね。」

まさお「はい、先生。この時代は、魚をとることが漁業として完成していく時代だと思いました。」

ひろこ「それは、どういうことなの、まさおくん。」

まさお「漁網を中心とする漁法の改良や、沿岸での漁場の開発によって、重要な産業として成長したそうです。たとえば、千葉県九十九里浜の(E)土引き網によるいわし漁、長崎県五島のまぐろ漁、北海道松前のにしん漁が有名になったんだ。とくに、いわしは、当時の(2)の栽培にかかせない肥料として干鰯ほしかにされ、上方をはじめ各地に出荷されていたんだよ。」

ひろこ「いわしが肥料として売られていたなんて。食べるだけではなかったんですね。」

先生「それ以外に、瀬戸内海のたいや土佐のかつおなどの釣り漁、網ともりをつかう和歌山県のくじら漁、北海道の昆布こんぶや俵物の生産がみられたんだ。俵物は、17世紀以降、(3)の貿易で、当時の中国への重要な輸出品となっていくんだね。」

ひろこ「鎖国の時代の輸出品のひとつだったの。おどろきだわ。まさおくん、よく調べたわね。とくに漁網の発達が大きく貢献していたのね。それによって大量の捕獲ほかくが可能になって、人びとの口に入るだけでなく肥料にもされて、また、輸出にも貢献していたということですね。」

先生「さらにね。まさおくん、ひろこさん。当時、将軍のお膝元ひざもとの土地では、(4)前の魚は、新鮮で人気があったんだよ。(F)魚市場はこれらの魚でにぎわいをみせて、増える都市の生活者の食を満たしたといわれているんだよ。とくに、将軍への献上の魚を目当てに、漁師は競いあっていたんだ。」

ひろこ「当時の日本の海は魚の宝庫だったんですね。」

先生「その通りだよ。ひろこさん、まさおくん。」

まさお「ところで先生。現代の漁業にまつわる事情は、当時と同じなのですか。」

先生「いや、まったく事情がさま変わりしたね。動力船が登場するようになると沿岸漁業はもとより、沖合漁業おきあいや遠洋漁業が発達したんだ。遠くは南太平洋、西はインド洋や大西洋まで。南は南極海、(G)北はオホーツク海からベーリング海まで。大量の魚の捕獲の時代がきて、長い間、日本は世界第1位の漁獲量をほこっていたんだよ。」

まさお「世界の海に進出して何も問題はおこらなかったのですか、先生。」

先生「いや、まさおくん。問題が生じてきたね。一番大きな問題は1970年代の(H)200海里漁業水域の取り決めだろうね。世界の国ぐにが他国の船の立ち入りを制限するようになったんだ。つまり、自国の海洋の資源を、他国に勝手におかされないようにしたいということだ。たとえ話になるけれど、まさおくんは釣りぼりで魚を釣るときに入場料を払うだろう。それと同じで、入漁料金を支払って魚を捕獲することになったんだよ。」

ひろこ「そうなんですか。だからわたしのおかあさんが、『このごろお肉より、お魚のほうが高いときがあるわ』っていうもの。魚が、ただで捕獲できる時代は終わったということね。」

先生「ひろこさん、いいところに気がついたね。そこで現代の漁業は、魚を捕獲するだ

けでなく，育ててとる漁業に少しずつ変化しつつあるんだ。(I)波のおだやかな湾内
で養殖したり，栽培漁業に力を入れて魚を増やす努力をしているんだよ。でも，そ
れだけでは十分でないね，ひろこさん。」

ひろこ「育てたり，増やしたりする漁業をすすめていくためには，から魚を守ること
が大切だわ。赤潮の発生はたくさんの魚などを死なせてしまうため，おそれられ
ているもの。それと魚の住みかをとくさんつくってあげたいわ。」

まさお「先生，魚介類の輸入では，日本はどうなのですか。」

先生「200海里の漁業の制限以来，(K)沖合漁業や遠洋漁業はふるわないね。しかし，日
本人の魚好きはかわらないから，輸入は増えつづける一方だね。世界で取り引きさ
れる水産物のほぼ4分の1を輸入しているのが現実だからね。」

まさお「何を一番多く輸入しているんですか。」

先生「金額でいえば，まさおくんもひろこさんも大好きな(5)だね。だけど，これ
にも問題がないわけではないんだよ。東南アジア各国の養殖池で飼育されているん
だが，この養殖池の建設で，(L)河口付近の森林が消えて，周辺の魚の住みかをこわ
すと非難されることがあるんだよ。輸入するにしても，地域の環境をしっかりとも
つことを心がけなくてはならないんだよ。」

まさお「好物を口にするときにも，考えなくてはならないことがあるんですね，先生。」

ひろこ「今日は，魚と漁業を通じて多くのことを学びました。家に帰ってから，家族で話
し合ってみたいと思います。」

先生「それはよかった。また，しっかり学習していこうね。」

問1 会話文の中の(1)～(5)にあてはまる語句を答えなさい。ただし，(3)
と(4)は地名で答えなさい。

問2 下線部(A)について，漁港別の水揚げ量で，上位にあてはまらない港を次の(ア)～
(エ)の中から一つ選び，記号で答えなさい。

(ア)銚子 (イ)八戸 (ウ)焼津 (エ)苫小牧

問3 下線部(B)について，次の(ア)～(ウ)の国別漁獲量を示す表で，正しいものを一
つ選び，記号で答えなさい。

(ア)		(イ)		(ウ)	
国名	(%)	国名	(%)	国名	(%)
1 中国	34.3	1 インド	29.4	1 中国	20.0
2 インド	21.7	2 中国	21.9	2 日本	6.1
3 インドネシア	8.6	3 ケニア	9.9	3 アメリカ	5.5
4 ベトナム	5.2	4 スリランカ	9.4	4 ロシア	5.2
5 バングラデシュ	5.0	5 インドネシア	5.1	5 ペルー	5.0
6 タイ	4.1	6 トルコ	4.0	6 インドネシア	3.9
7 ミャンマー	3.0	7 日本	3.1	7 チリ	3.8
8 日本	2.0	8 イラン	2.3	8 インド	3.7
9 フィリピン	1.5	9 ミャンマー	2.2	9 タイ	3.4
10 アメリカ	1.4	10 バングラデシュ	1.7	10 ノルウェー	3.3

(1998)

(1998)

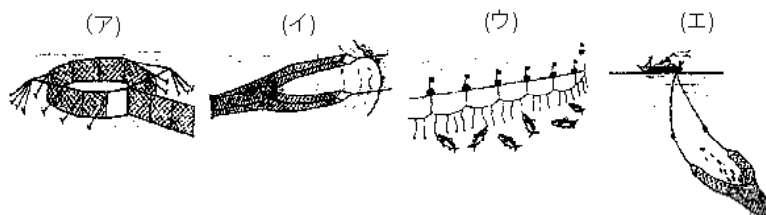
(1998)

問4 下線部(C)について、日本で最初に発掘調査された貝塚名とその発見者名を答えなさい。

問5 下線部(D)は、鶏飼いを仕事とする集団の女性たちのことです。彼女たちは京都の市中で、魚を売り歩きました。どんな魚をあつかったのですか。次の(ア)～(エ)の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- (ア) あゆ (イ) さんま (ウ) たい (エ) ひらめ

問6 下線部(E)の地引き網による魚の捕獲方法はどれですか。次の(ア)～(エ)の中から一つ選び、記号で答えなさい。



問7 下線部(F)の魚市場は、当時どこに設けられていましたか。次の(ア)～(エ)の中から一つ選び、記号で答えなさい。

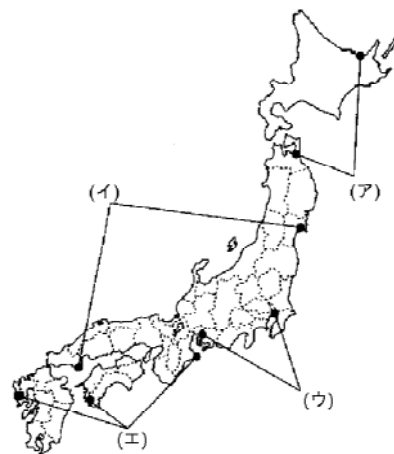
- (ア) 日本橋 (イ) 京橋 (ウ) 呉服橋 (エ) 築地

問8 下線部(G)の海域で魚を捕獲することを何漁業といいますか。漢字二文字で答えなさい。

問9 下線部(H)の200海里漁業水域とは、岸からどれぐらいはなれた沖合いをいいますか。次の(ア)～(エ)の中から一つ選び、記号で答えなさい。

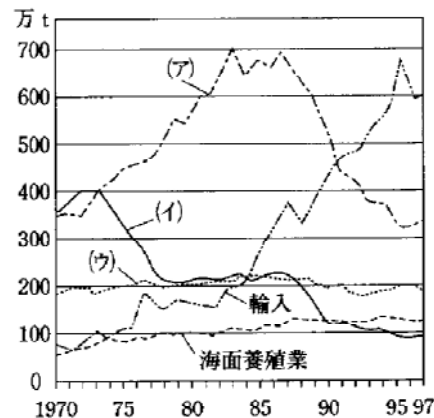
- (ア) 3.7km (イ) 37km (ウ) 370km
(エ) 3700km

問10 下線部分(I)の養殖について、かきの養殖地として正しいのはどこですか。右の地図の(ア)～(エ)の中から一つ選び、記号で答えなさい。



問11 文章中の「J」の部分に、ひろこの発言としてふさわしい内容を20字以内で答えなさい。ただし、句読点も1字に数えます。

問12 下線部(K)のうち、遠洋漁業の移りかわりを示す折れ線グラフはどれですか。右のグラフの(ア)～(ウ)の中から一つ選び、記号で答えなさい。



問13 下線部(L)に河口付近の森林が消えてとありますが、河口付近の森林をつくっている樹木を総称して何といいますか。次の(ア)～(エ)の中から一つ選び、記号で答えなさい。

- (ア) ブナ林 (イ) スギ林
(ウ) マングローブ林
(エ) ラワン林

(世田谷学園中学校)

解答

1

問1 エ 問2 ア 問3 エ 問4 ア

問2 ア「太陽が届き、プランクトンが豊富なため。」は、原文のままです。「太陽光が...」とすべきです。

2

問1 A 200カイリ B 作り育てる 問2 大陸棚 問3 エ

問4 (あ) (い) (う) (え) (お) (2) (う) (3) (イ)

問5 ウ ア イ 問6 エ

問7 食べ残したえさで海が汚れる。

問8 栄養の豊かな海にする。

3

(1) 3 ウ (2) エ (3) ア ア (4) イ (5) イ

4

問1 1 仏教 2 綿花 3 長崎(出島) 4 江戸 5 えび

問2 エ 問3 ウ 問4 貝塚...大森 発見者...モース 問5 ア

問6 イ 問7 ア 問8 北洋 問9 ウ 問10 イ

問11 工場や家庭から出る排水はいすいやごみ 問12 イ 問13 ウ